

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.6.6	13:10	13:23	19.8	20.2	砂	2.5Y4/4	なし	0.37	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.6.6	13:10	7.4	<0.5	2.9	9.2	11.0	0.06	1.3	3	2.8	0.0016	0.014	0.00061

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.6.6	13:23	7.2	283	17.0	1.8	1.5	2.728	27.6	40.6	28.8	2.3	0.7	1.2	4.8	13	130	0.39	

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	H30.6.2	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0088	—	—	—	49.0	5.0	44	—	
					藻類・植物	接合藻	ホシトノ	ホシトノ	<i>Spirogyra sp.</i>	アオミドロ属	—	0.17	—	—	—	—	2.5	N. D. (0.42)	2.5	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	330	0.014	幼虫	—	—	—	40.9	3.9	37	—
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	35	0.054	未成体/成体	—	—	—	5.8	N. D. (1.2)	5.8	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	150	0.031	未成体	—	—	—	5.3	N. D. (1.8)	5.3	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	9	0.19	未成体	—	—	—	13.4	1.4	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	1.1	成魚	空胃	—	—	26.9	1.9	25	0.069
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	3	0.90	未成魚/成魚	モクスガニ	—	—	26.0	3.0	23	0.072
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	1	0.0097	未成魚	不明消化物	—	—	7.7	N. D. (5.8)	7.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	17	0.069	未成魚/成魚	不明消化物	—	—	5.6	N. D. (0.96)	5.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	14	0.040	成魚	—	—	—	5.0	N. D. (1.3)	5.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	34	0.12	未成魚/成魚	—	—	—	4.50	0.50	4.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	83	1.1	未成魚/成魚	—	—	—	23.2	2.2	21	0.10
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	カンフイッシュ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	1	0.16	未成魚	スズエビ、植物片	—	—	22.0	2.0	20	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	4	0.040	未成魚	カゲロウ目、カケラ目、藻類、植物片	—	—	15.3	1.3	14	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	34	0.059	未成魚/成魚	カゲロウ目	—	—	13.5	1.5	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	ヌマチチブ	2	0.046	成魚	不明消化物	—	—	10.5	1.4	9.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	キギ	<i>Tachysurus tokiensis</i>	ギバチ	3	0.017	未成魚	不明消化物	—	—	6.7	N. D. (2.6)	6.7	—
					脊椎動物	両生	無尾	—	—	カエル類	1	0.013	成体	—	—	—	N. D.	N. D. (3.0)	N. D. (2.7)	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.22	—	—	—	—	87.8	9.8	78	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。